

最近の完成工事から

奥能登の大動脈 ～ 珠洲道路 小木ノ又工区 完成～

石川県奥能登土木総合事務所

1 はじめに

珠洲道路は、のと里山空港インターチェンジと珠洲市を結ぶ幹線道路であり、奥能登地域の背骨として、広域交流の促進や地域経済の活性化、さらには災害時における地域住民の安全・安心の確保を図るうえで極めて重要な路線です。(図 - 1)

このうち、能登町字上町から合鹿間については、急勾配でカーブが連続し、特に冬期間には交通事故が多発するなど、十分な安全性が確保されていない状況であったことから、早期の整備が強く求められていました。(写真 - 1)

このため、平成16年度から珠洲道路小木ノ又工区として整備に着手し、平成25年には珠洲市側の0.8km区間が供用しました。引き続き整備を進めてきた残る穴水町側の1.1km区間が平成28年11月13日に供用し、全体1.9kmの区間が完成しました。(図 - 2)



図 - 1 珠洲道路



図 - 2 小木ノ又工区

2 事業概要

- 路線名：珠洲道路（主要地方道内浦柳田線）
- 事業箇所：鳳珠郡能登町字上町～合鹿 地内
- 延長：L=1.9km
- 道路区分：第3種第2級
- 幅員：W=7.0m（11.5m）

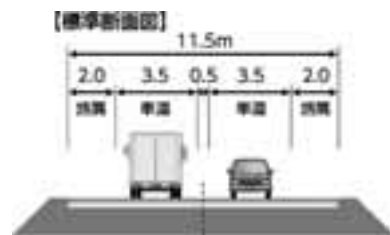


図 - 3 標準断面図

3 事業の効果

当該道路の完成により、珠洲道路最大の交通の難所が解消され、地域の皆様方の安全で安心な交通が確保されます。

さらには、奥能登地域を東西に結ぶルートが強化されるとともに、「のと里山海道」とも一体となって、金沢市から珠洲市に至るまでのアクセスルートが完成することになります。



写真 - 1 整備前の状況

4 事業の特徴

地域の魅力向上

沿線の合鹿地区において、平成5年頃から地元主体で10年間に2000本以上の桜を植栽してきており、小木ノ又工区沿線にも約200本の桜が植栽されていました。桜並木のある当該道路の整備にあたっては、地元の皆様のご協力をいただきながら桜の移植を行い、地域の魅力向上に努めました。(写真-2)

コスト縮減

小木ノ又工区については、当初の多大な事業費を要するバイパス案から、コスト縮減を図るため現道を主体としたルートに見直しを行い、当初計画していた2つの橋梁の整備を1橋に変更するなど、全体で約4億円のコスト縮減を図りました。(図-4)



写真-2 桜の木の移植

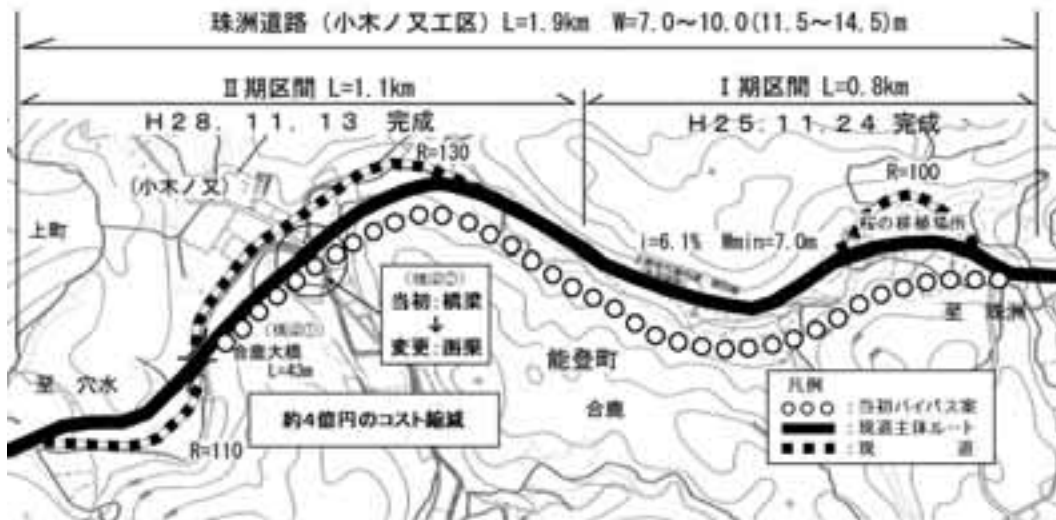


図-4 ルートの見直し

5 おわりに

昨年11月に行われた開通式には、谷本知事をはじめ、地元関係者など多数の方々が出席し、地元園児による踊りやキリコ太鼓が披露されるなど、盛大に執り行われました。

この珠洲道路が「のと里山海道」や能越自動車道、のと里山空港とも一体となって、全国からお越しになる皆様方を奥能登へ誘うとともに、他の地域からの企業の参入を促進させるなど、奥能登地域の発展に大きく寄与するものと期待しています。

最後になりますが、長年にわたり当該道路の整備に多大なるご尽力をいただいた関係各位にこの場をお借りして感謝申し上げます。



平成28年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.1

施工企業名：株式会社江口組

工事名 27災1号 小松海岸
海岸災害復旧工事（2工区）

工事分野 海岸工事

施工場所 小松市安宅新町 地内

工事概要

復旧延長 L=60.0m

直立護岸工 L=60.0m

消波工（12t型） N=118個

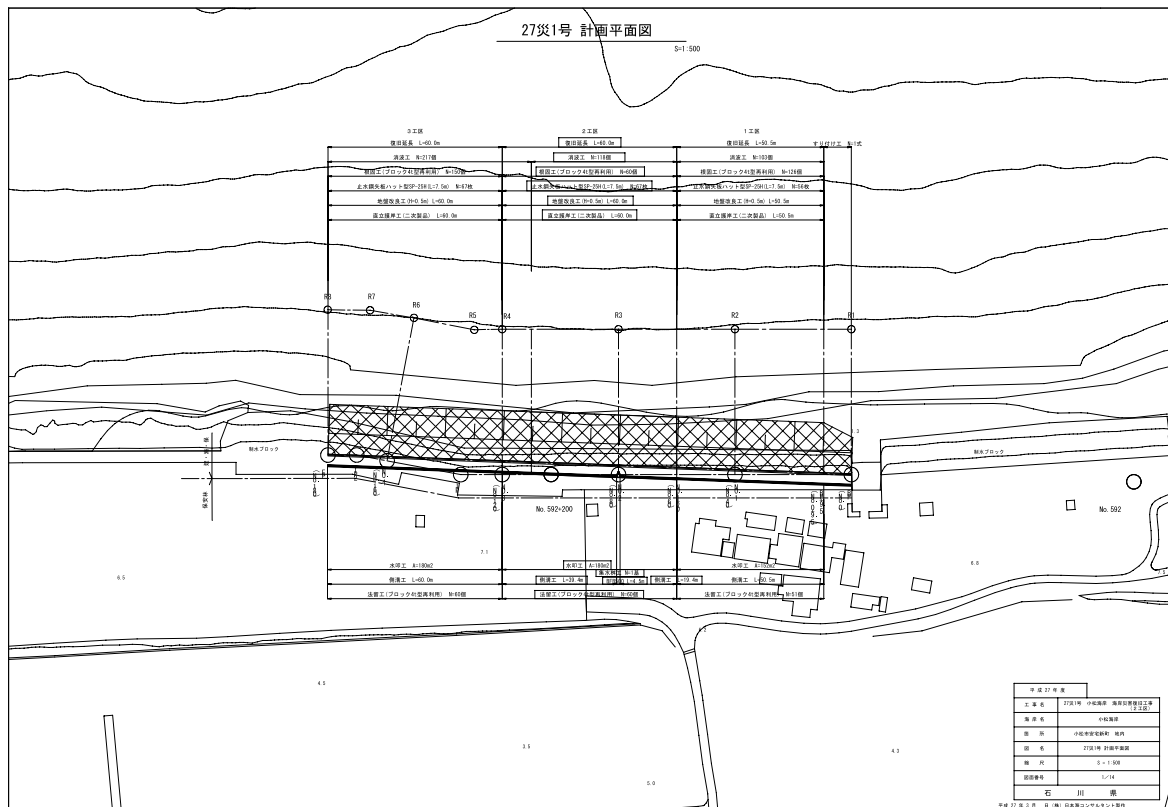


完成

工期 平成27年5月21日～平成27年10月30日

推薦理由

本工事は、背後に漁業施設が接し、起終点ともに関連工事が輻輳する狭隘な施工環境であったが、施工業者間での資材の搬入計画などの調整に積極的に取り組み、円滑な施工に努めた。また、現場内危機管理マップを作製するなど、作業員や関係者に対する安全配慮に努めたほか、コンクリート構造物の品質向上に努めた。さらに、稚魚の放流や海岸清掃活動に参加するなど、地域社会への貢献を積極的に行った。



平面図



現場見学会



稚魚の放流



波返しブロック設置状況



改良及びコンクリート基礎

現場代理人のコメント

現場代理人
松田秀樹氏

この度、知事表彰を受賞いたしました事は発注者及び関係者のご指導の賜物と厚くお礼申し上げます。

当工事は、波浪により被災した緩傾斜堤の構造を変更し、直立護岸工として復旧した工事であります。ここ数年たびたび被災し自然環境の厳しい立地条件及であり、また国の直轄工事を含め多数の工事が輻輳する中での工事でありました。工事の連絡調整はもちろんであります。現場内危機管理マップを作成し、危険箇所及び、ライフライン、公共交通の通過時間等明示し、作業所内で周知徹底を行いました。

地域への貢献とし既に当社では毎年恒例となった海岸清掃、また地域の人々との稚魚の放流、将来の担い手確保のため工業高校からの見学や、デュアルシステムの受入れを実施。CPDS対象の現場見学会も実施しております。

構造物の品質向上の為、ひび割れ誘発目地の設置や、養生方法の工夫、施工順序等、よりよい物を作ろうと工夫しています。これらの成果等については経年劣化した直立護岸を調査する機会がありましたので、それらを含め石川県コンクリート診断士会診断事例発表会にて発表させていただきました。今後の参考になればと考えております。

最後に自然条件の厳しい中無事故で完成できた事を関係者皆様に感謝いたしております。

雇用改善コーナー

工業系高等学校における学業成績優良卒業生に対する 協会長表彰の実施について

(一社)石川県建設業協会(会長 吉光武志)は、若年労働者の人材確保・育成事業の一環として、本年度より県内の工業系高等学校を対象に学業成績、学習態度優秀で生徒会活動や部活動等に功績があり、卒業後は当協会の会員企業に就職が内定しており、学校長の推薦のある生徒を対象に毎年副賞を添え表彰をすることとし、本年度は、次の3名に対し表彰を行うこととした。



学校名(学科)	石川県立小松工業高等学校 (建設科)	石川県立羽咋工業高等学校 (建築造形科建築コース)	石川県立翠星高等学校 (総合グリーン科)
氏名(性別)年齢	竹本悠華(女)18歳	西井智哉(男)18歳	木名瀬友徳(男)18歳
住所地	小松市	羽咋市	金沢市
就職内定企業	(株)吉光組	真柄建設(株)	北川ヒューテック(株)

平成28年度 高校生の富士教育訓練センター派遣事業の実施について

雇用対策特別委員会(委員長 岡 昌弘)は、県協会の会員企業等に就職が内定している県内の工業系、普通科高校生を対象に毎年2月に入社前の資格取得、安全管理、社会人のマナー等の修得を目的とし静岡県の富士教育訓練センターへの派遣事業を実施しているが、今年度も「就職前準備研修」2日間、「小型移動式クレーン技能講習」3日間、「玉掛け技能講習」3日間とし、2月11日(土)から18日(土)までの7泊8日の日程で、下記参加生徒28名にて派遣事業を実施することとした。

学校名	生徒名(は女子生徒)			
金沢市立工業高等学校	高橋 滉	西谷 昂汰	高 瑞樹	小杉 隆成
	枅谷 涼	山本 貴裕	荒谷 秀人	川宮 拓実
	若岡 奈央	大島 怜	新村 健太	牧木 賢伸
	梨井 駿兵	勝島 佑哉	山崎 涯	奥村 智人
	中邑 優太			
石川県立小松工業高等学校	加藤 一成	竹本 悠華	任田 楓	中野 初音
	西出 輝	櫻井 康樹	平田 京良	玉田 大
小松大谷高等学校	高木 優也	松村 拓真		
石川県立津幡高等学校	大島 悠			

地区協会コーナー

防災の体験!!

(一社)小松能美建設業協会

(一社)小松能美建設業協会と(一社)加賀建設業協会とで毎年行われている意見交換会を開催致しました。当日の内容につきましては、「再生砕石の供給可能量不足への対応」について、南加賀土木総合事務所職員から説明を受け、そのあとに能美市防災センターでの防災体験視察という行程で行いました。

両協会の自然環境は、白山連峰、木場潟、柴山潟など美しく豊かな自然に恵まれている地域で、こういふ中で建設業に携わっている我々は、異常気象時においては市民の安全・安心を守るための対応を行わなくてはならないと考えています。

このため、久しく災害の無い当地域では我々が地震や水害を忘れがちでもあり、災害体験を通じて災害の怖さを思い出さなくてはならないと思い、昨年6月にオープン致しました能美市防災センターに防災体験に行きました。

地震体験コーナー



本物ソックリの地震体験で、震度1から震度7の激しい揺れを体感できるもので、震度7においては手に汗を握るような激しい揺れを体感することが出来、知識のない状態でこのような揺れに襲われたら身を守れない怖さを思い知ることが出来ました。

煙避難体験室



建物火災が発生した場合、充満する煙の中で、いかに自分が安全に避難できるかという体験室であり、煙が充満すると一寸先は見えず、体験施設でありながらも恐怖感に陥り、これが本当の火災であったならば安全に避難することは出来ない事態になるのではと考えさせられる体験をしました。

災害が無い事を祈りつつも、災害時に少しの知識が生死を分け、災害後の生活にも多大な影響が与えられることを考えさせられた体験でした。

会員リレーコーナー

160 前多産業株式会社

(所在地：白山市瀬波午17)



社章

当社の創業は、昭和26年4月に前多産業として旧吉野谷村で創立し、昭和62年5月に現在の前多産業株式会社となり、今年で創立66年を迎えます。旧吉野谷村は平成17年に1市2町5村が合併して白山市となりました。清らかな水に恵まれた瀬波川と緑豊かな山々に囲まれた白山市瀬波に事務所があります。時には餌を求めて歩くサルが出没します。

さて創業当時の事業は、手取川へと合流する瀬波川の砂防堰堤や治山事業、道路事業などの工事を手がけてきました。

堰堤工事については、機械力も少なく掘削作業は、ショベルドーザーと多くの人手でツルとクワを使っての作業でした。生コンクリートについては白山麓に生コン工場がなくコンクリートミキサーを使用してセメント、砂、骨材を現場で練り混ぜコンクリート打設を行っていました。夕方、型枠が組上がり、明日雨が降りそうだとすれば川水が増えて、型枠が埋まってしまうため、村中の人が応援に来てくれて朝方までコンクリート打設を手伝ってくれたそうです。雨が降る予測を聞いてみたところ、昔はテレビなどはなく、予測は自然の動きを参考に雲の動きや岩魚が石に隠れたら川水が増えると判断していたそうです。

機械力が少ないことなど現場条件が今の時代よりもよくない中で、工事を完成したことは先輩方の努力の積み重ねがあり、こうした経験や技術を



得たことにより、信用と信頼を築いていることが当社の原点だと思っています。現在でも当時の堰堤はしっかりと役割を果たしております。今日は、機械施工が主流となり良い時代だと言われてはいますが、その分現場ではスピード感が求められているのではないのでしょうか。

いろいろな環境の変化に対応しソフト面やハード面の充実強化を図るために講習会の参加など良いものは取り入れることを心がけております。しかし、なかなかうまくいかないのが現実です。工事の効率化として「良いものを、早く、安全に」とありますが、まずは安全と品質を確保したうえで適切な工程管理を行う必要があります。まずは安全を第一に考え、工程を進めていますが問題点が発生した場合は原因をみんなで追究し改善を図れる、組織力を大切にしています。組織力を意識して行動することで、社員同士がよりよい信頼関係を築きながら、これからの時代に対応していきたいと思えます。

当社の経営理念には、

1. 仕事を通じていろいろな人や環境に出会い己を磨き高め人間性の向上を図る
2. 社会の役に立ち、喜ばれ、感謝される仕事
3. 社員を幸せにし、社会に貢献

1つ目の人間性について

社員一人一人が地域のみなさんの立場で考え、地域の人たちのために何ができるかを考える。

2つ目の社会性について

仕事を通じて地域社会の整備を行い、より良い品質の向上を実現し、より良い環境にする。

3つ目の経済性について

社員が経済的な安定を得るために、企業を存続し、社員の生活を守り、社会に貢献すること。

また社員の間では、現場100回やぞと聞きます。社員一同は、技術面はもちろんのことですが、豊かな発想ができる人材を目指し、何事にも挑戦することを心がけております。工事での諸問題などが発生した場合などはよく、刑事ドラマで言われる言葉で現場100回と言う言葉がありますが、当社にも「現場100回」と言う言葉を掲げ、何度も現場に足を運びいろいろな角度から見ること、よいヒントが見つかり次のステップになっています。

このような行動を今後も大切にし、社員の個性等を尊重し、安全で働きやすいゆとりのある職場づくりを日々目指しこれからも『地域に貢献する企業であり続ける』を意識して行動していきたいと思えます。

今回は(株)大窪工務店 代表取締役 大窪哲夫さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願いたします。

(前多産業株式会社 戸部知明)

今月の「輝き！」さん

No. 23



株式会社アメニティ ちよまつ 長松千晴さん

業 種：事務職
 経験年数：2年
 年 齢：26歳

珠洲市の(株)丸中組の中にある(株)アメニティの事務所に「今月の輝きさん」を訪ねました。

- お名前は長松(ちょうまつ)と呼ぶそうですが、めずらしい呼び名ですね？

私と同じ呼び名が珠洲市の蛸島地区に4、5軒あります。私自身も他所では同じ呼び名を聞いたことはありませんので、当地独自の呼び名だと思います。

- あなたが働いている会社とあなたの仕事についてご紹介下さい。

私の会社(株)アメニティは、従業員25名規模の会社で、上下水道の清掃維持管理、産廃・一廃の収集運搬、造園事業等、環境保全関係の仕事を行っています。

会社は、(株)丸中組の子会社であることから社長も(株)丸中組の社長が兼務されています。また、会社の事務所も(株)丸中組と同じ建物です。

私の仕事は、契約書や出勤簿等の書類管理、受注した仕事のコスト管理等の事務を担当していますが、この5月でようやく2年目を迎える段階なので目下事務見習中といった方が正確です。

- この会社に勤務するまでの、あなたの経歴を聞かせてください。

私は珠洲市生まれの珠洲市育ちです。地元の高校を卒業後、事務職として金沢市の会社でしばらく働きましたが、結婚を機に故郷にUターンし再度働き場所を

探していたところ、(株)丸中組さんを紹介されお世話になることとなりました。

- 建設関係の仕事に携わりどんなことを感じますか？

このふる里で子育てを願う私にとって、建設業は安定した生活を得るための理想の職場です。また、仕事の内容も地域に密着しているところから、地域に欠かせない業種で、大変ありがたく思っています。

- 仕事に対する夢や抱負をお聞かせください。

事務職への就職に備えこれまで、努力を重ね色々な資格を取得してきました。そんな中、昨年2級の建設業経理検定試験に合格しましたが、これから今まで以上に仕事を覚え知識をつけ、さらに1級を目指します。

- あなたの会社の雰囲気はいかがですか？

地元の方ばかりの会社ですので、和やかで温かい雰囲気で仕事をさせていただいています。昨年は(株)丸中組60周年を記念し、2泊3日の東京旅行が企画され大変楽しい思い出となりました。社長は温かく思いやりがあり、大変地域愛の強い方です。現在、(一社)珠洲建設業協会の会長も務められておられることから、地域おこしの先頭に立ち、熱意をもって取り組んでおられます。

- 余暇はどのように過ごしますか？

現在6歳と4歳の子供を持ち、7人家族です。両親も働いていることから、家事・育児・仕事の三拍子をこなす生活は大変ですが、子供に癒されながら毎日を送っています。今年の春から長男が小学生になるのもっと子供との時間を持つよう、家事も要領よくやりコミュニケーションを取る時間を増やせるよう努力していきます。仕事の面でももっと要領よくこなし、仕事を覚えさらに上の資格に挑戦し会社に役立つ人間になります。

簿記・計算・情報・語学検定等々これまでの取得資格は十種類を超えるそうです。そして新たな目標を掲げ、職場・家庭の区別なく奮闘するスーパーレディとの出会いは、労働を崇める奥能登の人々の気質に触れた思いでした。

HELL OF FIVE
FIRE & ICE

けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

平成29年 (一社)石川県建設業協会 石川県総合建設業協同組合 合同新年祝賀会の開催

平成29年(一社)石川県建設業協会・石川県総合建設業協同組合の合同新年祝賀会は1月19日(木)午後6時からホテル日航金沢において、石川県知事はじめ県選出の国会議員、県議会議員、国・県の建設業に関する行政機関の長及び協会関係団体代表者等の来賓の他、協会員、組合員を合わせた188名の参加を得て開催された。

会は、正副会長による新年の御祝儀として西の芸妓による祝儀「勅題紅白」の踊りで幕開けとなり、続いて東、西、主計町芸妓による「金沢風雅」が披露された。

祝賀会では主催者を代表し吉光武志協会長が挨拶に立ち「公共事業予算は5年連続で微増となる中、入札制度においては種々の改善が図られるなど、国・県ご当局のご努力に改めて感謝申し上げたい。我々建設業界は地域の経済や雇用の支え役として担い手の確保育成や生産性の向上等経営基盤の構築を図らねばならず、そのためには今後とも公共事業の持続的・安定的供給をお願いするとともに、本年も発注者と共に県民共通の資産である社会インフラの整備と維持管理に全力を挙げて取り組んでまいりたい。」と挨拶。続いて来賓祝辞では谷本正憲石川県知事が「建設業界には、県民の安全安心の確保にしっかりと貢献していただいている。社会資本の整備は中長期的に考えねばならないが、その1つが新幹線の金沢開業である。これにより金沢港へクルーズ船が入港するなど大きな変化が生じており、社会資本の整備の大切さを改めて認識した。」と挨拶。続いて馳 浩衆議院議員、山田修路参議院議員、宮下正博石川県議会議長、中神陽一国土交通省北陸地方整備局長による来賓挨拶とその他の来賓の紹介が行われた後、谷内律夫石川県議会副議長の乾杯の音頭で開会となり、最後は石川県建設業協会小倉 淳副会長の音頭で閉会した。



芸妓衆による金沢風雅



吉光武志会長



谷本正憲
石川県知事



馳 浩
衆議院議員



山田修路
参議院議員



宮下正博
県議会議長



中神陽一
北陸地方
整備局長



谷内律夫
県議会副議長
(乾杯)



小倉 淳
副会長
(中締め)

委員会の開催

土地改良委員会

技術検討部会の開催

平成28年度の第2回土地改良委員会技術検討部会(部会長 小柳 誠)が1月26日(木)午前11時から石川県建設総合センター401会議室で、小柳部会長他18名の幹事が出席のもと開催された。

最初に、小柳部会長より開会挨拶の後、事務局より「県農林水産部との意見交換会」と「土地改良委員会全体会議」の二つの議題について提案、審議された。

「県農林水産部との意見交換会」については、2月16日(木)午前10時30分から金沢ニューグランドホテル「パラッツォ」で、県農林水産部より道下農林技術管理室長ほか3名の幹部の出席のもと開催したい旨の提案がされた。



この意見交換会での要望事項は、昨年末に実施した土地改良委員会役員による要望活動内容を踏まえ、幹事から寄せられた施工実態に応じた仮設や積算、変更対応などの要望などについて審議し、意見交換会での具体的な要望内容を意見集約した。

また、「土地改良委員会全体会議」については、県議会終了後の3月24日(金)午前10時30分からANAホリデイイン金沢スカイにおいて、県農林水産部次長(農業土木担当)他2名の幹部の出席のもと、事業報告や講演会などを開催したい旨の報告があり、土地改良委員会会員92社の参加を募ることとした。

最後に、土地改良事業関係の予算については、国の2次補正予算を反映した県の12月補正予算と国における平成29年度当初予算の概算決定についての報告がなされ閉会した。

広報・研修委員会

企画部会の開催

本年初となる企画部会(部会長 高田直人)は、1月19日(木)午後4時から金沢市のホテル日航金沢において開催された。

冒頭高田部会長の新年の挨拶を行った後、下記の議題について審議報告がなされた。

- 1 協会報2月号について
協会報2月号の編集計画の説明がなされ了承された。
- 2 研修所からのお知らせ
・建設業税財務講習会の開催について
3月2日(木)石川県建設総合センターにおいて開催される標記講習会について報告がなされた。
- 3 その他
2月16日(木)から18日(土)にかけての沖縄県への委員会研修旅行の最終打ち合わせが行われた。



環境・情報対策特別委員会

「平成28年度建設物廃棄物の適正処理に係る講習会 実務基礎編」の開催について(ご案内)

標記講習会を下記のとおり開催しますので、ご参加いただきますようご案内いたします。

記

日時 平成29年3月10日(金) 13:00~16:30(12:30より受付開始)
会場 石川県建設総合センター 金沢市弥生2丁目1 23 TEL 076 242 1161

定員 150名

参加費 無料

申込み 申込書に必要事項を記載の上3月3日(金)までに、講習会事務局(KCCアソシエイツ)宛 FAX 03 5549 2562でお申し込みください。

申込書 (一社)石川県建設業協会 ホームページ(www.ishikenkyo.or.jp/)で検索ください。

問合せ (一社)石川県建設業協会 TEL 076 242 1161(担当:五天・坂本)

建設マニフェスト販売センター TEL 03 3523 1630(担当:戸田・田上)

なお、会場駐車場に限りがありますので、出来る限り乗り合わせか、公共交通機関をご利用ください。

建設技術研修所

・建設業税財務講習会～建設業界で生き残るための「原価管理」能力向上の経営戦略とは～について

建設業税財務講習会を(一財)建設業振興基金のご協力のもと、下記のとおり開催いたします。業務ご繁多の折とは存じますが、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

受講希望者は別紙の申込書により2月20日(月)までにメール又はFAXでお申し込みください。

記

日時 平成29年3月2日(木) 13:30~16:30
場所 石川県建設総合センター 5階 第1研修室
金沢市弥生2丁目1番23号 TEL:076 242 1161

演 題 ~建設業界で生き残るための「原価管理」能力向上の経営戦略とは~
講習概要 本講習では、企業の「原価管理」の取り組みに焦点を当てながら、いかにして企業の「差別化」を図っていくかについて説明していきます。
講 師 藤原一夫 氏（中小企業診断士、1級建築士、1級建築施工管理技士）
主な対象者 経営者、経営幹部、現場代理人の方
受講料 石川県建設業協会の会員 1名 3,000円
 その他 1名 5,000円
振込先 北國銀行 泉支店（普通）72026 石川県建設業協会技術研修所
受講料はお申込みと同時に振込み願います。キャンセルは講習日の3日前までとします。
締め切り 2月20日(月)

【お申込み・お問合せ先】(一社)石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多

TEL:(076)242 1161 FAX:(076)241 9258 E-mail:honda@ishikenkyo.or.jp

・平成29年度 新入社員研修について

平成29年度の新入社員研修を東日本建設業保証(株)及び(一社)金沢建設業協会と共催で下記要領により実施いたします。本研修は、建設業界に新しく入られる社員を対象に、一日も早く社会生活のルールや仕事の基本を身につけ、企業の戦力として働くことができるよう経験豊かな講師により研修を行うものです。なお、陸上自衛隊金沢駐屯地のご協力を頂き、研修期間中に自衛隊の生活体験入隊(2泊3日)を実施することとしております。多数、受講されますようご案内申し上げます。

なお、受講者が10名に満たない場合は、中止する場合があります。

記

研修の対象者

- ・県協会員企業、地区協会員企業、一般建設企業の新入社員。
 - ・過去に本研修を受講していない者。平成29年度以前入社の方でも可。
- 自衛隊の受け入れ枠が定められており、定員を超えた場合抽選となる場合があります。なお、外国籍の方は、自衛隊生活体験は対象外となります。

日 時

【研 修】平成29年4月10日(月)9時~16時(受付8時30分より)
 研修内容:「建設フレッシュマンの心得(仮)」等

【自衛隊生活体験】平成29年4月11日(火)~13日(木)(2泊3日)

場 所

【研 修】石川県建設総合センター 5階 第一研修室
 金沢市弥生2丁目1番23号 TEL:076 242 1161

【自衛隊生活体験】陸上自衛隊金沢駐屯地 金沢市野田町1丁目8番地

定 員

約50名

受 講 料

【研 修 の み】県協会員及び地区協会員 5,000円(教材代含む)

一 般 7,500円(")

【研修と自衛隊生活体験】県協会員 10,000円(教材、食事、宿泊代含む)

地区協会員 15,000円(")

一 般 18,000円(")

自衛隊生活体験のみの申込みはできません。

振込み先 石川県建設業協会技術研修所 北國銀行 泉支店 (普)72026

研修開催決定のご案内後、お振込みください。

受講申込み

【研修のみ】 2月28日(火)まで

【研修と自衛隊生活体験】 2月10日(金)まで

自衛隊生活体験を希望される場合は、申込書送付後、電話にて県協会(担当:本多)まで、お知らせくださいますようお願いいたします。

そ の 他

- ・研修の持参品 筆記用具(昼食はこちらでご用意いたします。)
 - ・自衛隊入隊時の持参品 作業着、トレーニングウェア、運動靴、腕時計等
- 自衛隊生活体験参加時における保険加入については、県協会の負担とさせていただきます。なお、詳しい日程、持ち物等の詳細案内は、参加者に後日、改めてご連絡いたします。

【お申込み・お問合せ先】

(一社)石川県建設業協会 担当:本多 TEL(076)242 1161 FAX(076)241 9258 E-mail honda@ishikenkyo.or.jp

業界時報

No.	標題、発出機関・発出番号・発出年月日、アドレス
1	<p>全国社会保険労務士会連合会と連携した相談体制について（周知） 国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課【事務連絡・平成28年12月5日】 石川県土木部長【監第1883号・平成28年12月26日】 https://www.mlit.go.jp/common/001154561.pdf</p>
2	<p>監理技術者制度運用マニュアルの改正について 国土交通省土地・建設産業局建設業課長【国土建第349号・平成28年12月19日】 石川県土木部長【監1965号・平成28年12月26日】 https://www.mlit.go.jp/common/001156126.pdf https://www.mlit.go.jp/common/000004801.pdf</p>
3	<p>リスク評価結果に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について 厚生労働省労働基準局安全衛生部長【基安発1220第2号・平成28年12月20日】 通達の宛名は全建ではありませんが、内容は同じです。 http://www.cema.or.jp/general/news/pdf/170123_2.pdf</p>
4	<p>有害物ばく露作業報告対象物（平成29年対象・平成30年報告）について 厚生労働省労働基準局安全衛生部長【基安発1222第1号・平成28年12月22日】 http://hyokenkyo.or.jp/files/1414/8541/4030/51e3bb952a94d57098c66f0fd5bfc019.pdf</p>
5	<p>特定化学物質障害予防規則第38条の20第3項第2号に定める有効な呼吸用保護具の防護係数の確認に関する補足について 厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課長【基安化発1227第1号・平成28年12月27日】 http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11300000-Roudoukijunkyokuanzeniseibu/kiankahatsu1227-1.pdf</p>
6	<p>山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドラインの策定について 厚生労働省労働基準局長【基発1226第2号・平成28年12月26日】 http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T161227K0040.pdf</p>
7	<p>化学防護手袋の選択、使用等について 厚生労働省労働基準局長【基発0112第8号・平成29年1月12日】 http://www.ibaken.or.jp/kensetu-iba/20170126b.pdf</p>
8	<p>工事における創意工夫等の実施状況や総合評価方式における技術提案の履行状況の受注者からの提出様式の改定について（通知） 石川県農林水産部長、石川県土木部長【農政第2710号、監第1942号・平成28年12月27日】 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/documents/h290101tokkisiyousyokuyoutuuhenpdf_2.pdf</p>
9	<p>石川土木部発注の営繕工事にかかる共通費等の算定について 石川県土木部長【監第1970号・平成28年12月28日】 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/documents/eizennkouzinikakarukyoutuuhinokaitei.pdf</p>

本表の業界時報は、協会員の方々には毎月 URL リストでメール配信を行っています。

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（平成28年分）

平成28年12月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	14	(8) 28	6	(8) 48	60	535
小松監督署	4	(2) 17	4	(2) 25	21	199
七尾監督署	5	(10) 14	4	(10) 23	18	115
穴水監督署	3	(6) 8		(6) 11	15	51
計	26	(26) 67	14	(26) 107	114	900
前年同期	26	(27) 71	17	(27) 114	114	924

()内は木建工事 内は死亡者数

平成28年度 建設工事受注高調（元請）

民 間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%
10月分	479	381	125.7%	2,205	1,931	114.2%	2,684	2,312	116.1%
11月分	285	216	131.9%	2,891	1,757	164.5%	3,176	1,973	161.0%
12月分	404	128	315.6%	2,797	1,449	193.0%	3,201	1,577	203.0%
年度累計	3,863	2,490	155.1%	19,384	22,751	85.2%	23,247	25,241	92.1%
26年度累計		3,343	115.6%		18,345	105.7%		21,688	107.2%
25年度累計		1,654	233.6%		17,330	111.9%		18,984	122.5%

官 公 庁

	土 木			建 築			計		
	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%
10月分	4,223	3,952	106.9%	541	2,442	22.2%	4,764	6,394	74.5%
11月分	3,616	3,871	93.4%	192	1,414	13.6%	3,808	5,285	72.1%
12月分	2,577	2,141	120.4%	414	299	138.5%	2,991	2,440	122.6%
年度累計	37,924	32,937	115.1%	10,769	12,706	84.8%	48,693	45,643	106.7%
26年度累計		39,118	96.9%		15,814	68.1%		54,932	88.6%
25年度累計		43,158	87.9%		9,853	109.3%		53,011	91.9%

合 計（民間+官公庁）

	28年度	27年度	%		28年度	27年度	%
10月分	7,448	8,706	85.6%	年度累計	71,940	70,884	101.5%
11月分	6,984	7,258	96.2%	26年度累計		76,620	93.9%
12月分	6,192	4,017	154.1%	25年度累計		71,995	99.9%

■■■ 国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催 ■■■

平成28年度

「私たちの主張 ~ 未来を創造する建設業 ~」応募作

「建設業界の3K+1K」

株式会社 高田組 前田啓伸

私は今、土木工事現場の現場監督の見習いとして仕事をしています。日々、現場に出て先輩方の手伝いなどを行っています。一年が経ちましたが、まだまだわからないこともたくさん有り、怒られながら悪戦苦闘が続いています。

私が建設業という業種で仕事をするようになった経緯は、振り返ると小学生だった頃にさかのぼります。小学生の頃から算数が好きで、学校の授業の中で算数の時間が一番好きでした。その授業中、算数と関係のない雑談のような時間に「空気や水にも数式があるんだよ」と先生の言葉がとても印象的でした。その時の私の感情は、少し大きな表現になりますが、ガリレオ・ガリレイの「宇宙は数学という言葉で書かれている」の様な、感動的で神秘的でした。この感動があり、高校受験において、空気や水にある数式について学びたいと思いました。それは世間一般では土木分野になると知り、高等専門学校を受験し入学しました。そして就職のとき、より近くに土木を感じられる環境へ行きたいと思い、施工管理をしている会社へ就職し、今に至ります。

就職し一年が経ち、地盤改良の工事、橋脚工事の現場を経験させてもらい、今は二度目となる橋脚工事の現場で仕事をしています。初めて行った地盤改良の工事の現場では、わからないことだらけでとても苦労しました。やることすべて初めてでござい、取ってくるように言われた物の名前もわからず、何もできない自分が嫌になるほどでした。その頃の自分は、仕事に行くことが憂鬱でした。外仕事は体力的にもきつく、雨でも強い風の日でも関係なく仕事があり、ドロドロに汚れる日もありました。また、工期の都合から土曜日に仕事があることも当たり前、加えて現場での作業

には危険がつきまとうこともあり、当時の自分には、この仕事を続けていけるか疑問に思うほどでした。まさに建設業界の3Kといわれる「きつい・汚い・危険」を真正面から受けているような感覚でした。

ネガティブな感情を持っていた自分でしたが、次第に心境に変化が生まれてきました。人生で二つ目の現場となった橋脚工事の現場でのことです。現場に入ったすぐのころは、前の地盤改良の現場の時と同じように、今進んでいる工事の要領もあまりつかめずにいました。しかし少しずつではありますが、現場のことを優しく教えてくれる先輩方のおかげもあり、今何が行われているのか、それが何につながるのか、次に何が行われるのかが分かるようになってきました。

少しずつ仕事ができる様になり、楽しみを感じられるようになりました。工程をすべて終え、工事は発注者による竣工検査を迎える時期になりました。検査のための書類の準備をするなど、仕事に追われる日がしばらく続きました。検査当日はドキドキしていたことを覚えています。検査を終えると、学生の時の試験を終えた後の快感を得ることができました。また、出来上がった構造物をまじまじと見ていると、何とも言い難い、達成感に包まれました。きついと感じたことも、この時のためにあったように思えました。

建設業界は「危険・きつい・汚い」の3Kだと言われている事を耳にしますが、私はあの時感じた「快感」も入れて4Kではないかと考えています。今、私は違う現場にいます。またあの時の快感に出会えるように、日々、精一杯仕事に取り組んでいきたいと思っています。

会員消息

今回届け出があったのは次の1件でした。

変更

会社名	変更前	変更後	変更年月日
	代表者	代表者	
南建設(株)	北省一	南裕基	平成29年1月1日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

平成29年2月行事予定

- 2月 1日(水) 雇用対策特別委員会
事務担当者説明会 (珠洲建設業協会)
ICT活用工事報告会(新潟市 北陸地方整備局)
ICT活用土工普及促進検討会 (新潟市 北陸地方整備局)
- 2日(木) 事務担当者説明会 (鳳輪建設業協会)
事務担当者説明会 (七尾鹿島建設業協会)
事務担当者説明会 (羽咋都市建設業協会)
金沢河川国道事務所と土木委員会との意見交換会 (ANAホリデー・イン金沢スカイ)
- 3日(金) 建築委員会 技術部会
正副会長会議
常任理事会
事務担当者説明会 (加賀建設業協会)
事務担当者説明会 (小松能美建設業協会)
- 5日(日) 北村しげお新春国政報告会 (和倉あえの風)
- 7日(火) 北陸地方整備局との意見交換会
- 8日(水) ICTを活用した生産性革命プロジェクト講演会 (サイエンスヒルズこまつ)
北陸防災連絡会議専門部会 (新潟市 北陸地方整備局)
- 石川商工中金会 新年祝賀会(ホテル日航金沢)
- 10日(金) 「北陸の建設技術」編集委員会 (新潟市 新潟国道事務所)
第2回啓発実践推進委員会
UAVの運営と土木分野における利活用 (石川工業高等専門学校)

- 11日(土) 富士訓練センター派遣事業 (~18日) (富士教育センター)
- 13日(月) 北陸ICT戦略セミナー(石川会場)
- 15日(水) 石川県交通安全推進協議会 (石川県庁)
建築委員会 大規模地震災害防災訓練 (金沢ニューグランドホテル)
- 16日(木) 土地改良委員会 農林水産部との意見交換会 (金沢ニューグランドホテル)
全建 理事会・現場見学会 (東京 東京建設会館)
JCMセミナーDVD講習会(小松能美建設業協会)
広報・研修委員会 研修旅行(~18日)(沖縄)
- 20日(月) 会報編集委員会
建設青年委員会講演会 (金沢都ホテル)
- 21日(火) 広報・研修委員会 企画部会
次世代建設業を担う経営者勉強会 (七尾鹿島建設業協会)
- 23日(木) 北陸地方建設事業推進協議会 (新潟市 北陸地方整備局)
次世代建設業を担う経営者勉強会 (小松能美建設業協会)
- 24日(金) 事務連絡 (中能登土木事務所)
建設キャリアアップシステム説明会(理事会)
防災技術セミナー2016 in 金沢 (金沢工業大学)
石川県産業教育振興会第2回理事会 (ホテル金沢)
- 26日(日) はせ浩 新春国政報告会 (ホテル日航金沢)
- 27日(月) 建設産業人材確保・育成推進協議会 (東京 浜離宮建設プラザ)
- 28日(火) 事務局打合せ

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20

中屋三井ビル2F

平成29年3月以降の行事予定

- 3月 2日(木) 建設業税務講習会
建設産業生産システム合理化会議
- 3日(金) 正副会長会議
北菱電興70周年祝賀会 (ホテル日航金沢)
- 8日(水) 北陸地方整備局と北陸三県技士会との意見交換会
(新潟 アートホテル新潟)
- 9日(木) 全建 経営委員会 (東京 東京建設会館)
- 10日(金) 全建 総合企画委員会 (東京 東京建設会館)
廃棄物講習会
JCMセミナーDVD講習会 (七尾鹿島建設業協会)
- 16日(木) 全建 理事会・協議員会 (東京 経団連会館)
建退共 運営委員会 (東京 経団連会館)
- 21日(火) 石川県景観審議会 (石川県庁)
- 22日(水) 石川県認知症高齢者等地域ネットワーク推進会議
(石川県地場産業振興センター)
- 23日(木) 建退共 事務局長会議 (東京 リビエラ東京)
- 24日(金) 全建 専務・事務局長会議 (東京 鉄鋼会館)
- 4月 3日(月) 正副会長会議
常任理事会
- 24日(月) 東日本建設業保証 取締役会
(東京 浜離宮建設プラザ)
- 26日(水) 全建 理事会 (東京 東京建設会館)
- 5月25日(木) 東日本建設業保証 取締役会
(東京 浜離宮建設プラザ)
- 30日(火) 全建 理事会・総会 (東京 経団連会館)

- 6月22日(木) 東日本建設業保証 株主総会・取締役会
(東京 浜離宮建設プラザ)
- 23日(金) 全建 理事会 (東京 東京建設会館)
建退共 運営委員会(東京 AP東京八重洲通り)
- 7月 5日(水) 21世紀住まいづくり協議会 総会
(石川県地場産業振興センター)
- 9月21日(木) 全建 理事会・協議員会
(東京 東京プリンスホテル)
- 28日(木) 東日本建設業保証 取締役会
(東京 浜離宮建設プラザ)
- 10月17日(火) 北陸地域懇談会 (富山第一ホテル)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- 随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- 投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- 協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- 謝礼 投稿頂いた記事について薄謝(図書券)贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161 (代)内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 2月 1日(水) 土:運営委員会
- 6日(月) 現場責任者研修会
- 7日(火) 建:役員会
- 8日(水) 常任理事会
青:技術防災S
- 9日(木) 青:情報発信S
- 14日(火) 救命講習
- 24日(金) 建:足場研修会
- 27日(月) 企業経営者・後継者研修会
青:全体会

《お知らせ》

- 3月 3日(金) 献血奉仕活動

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 2月 3日(金) 県協会主催 事務担当者説明会
土木委員会 研修会
- 13日(月) 確定給付企業年金制度
事務担当者説明会

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 2月 3日(金) 事務担当者説明会
- 8日(水) ICT講演会
- 13日(月) 理事会
- 21日(火) 南部中学校キャリア教育
- 23日(木) 建青会

(一社)白山・石川建設業協会

《行事予定》

- 2月10日(金) 石川県建設業厚生年金基金説明会
- 15日(水) 総務委員会
- 28日(火) 理事会

《お知らせ》

- 3月10日(金) 翠星高校生との意見交換会

河北都市土建協同組合

《行事予定》

- 2月 1日(水) 監理技術者テレビ講習会
- 7日(火) 土建組合環境組合合同新年会

(一社)羽咋都市建設業協会

《行事予定》

- 2月 2日(木) 事務担当者説明会
- 16日(木) 役員会
- 23日(木) 健康診断

《お知らせ》

- 3月 1日(水) 監理技術者講習会
下旬 河川堤防・護岸の点検パトロール(予定)

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 2月 1日(水) 監理技術者講習会

《お知らせ》

- 4月 5日(水) 監理技術者講習会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 2月 1日(水) 事務担当者説明会
- 6日(月) 正副会長会議・理事会
- 15日(水) 年金基金説明会
- 20日(月)以降 現場安全パトロールの予定

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 2月 9日(木) 土木部会
- 14日(火) 理事会
- 17日(金) 建災防幹事会
- 下旬予定 工事現場安全パトロール

関係機関からのお知らせ**平成29年度 1級建築施工管理技術検定 学科試験・実地試験のご案内**
(一財)建設業振興基金 試験研修本部

学科試験・実地試験受付期間(学科試験免除者も受付期間は同じです)

インターネット申込受付期間:平成29年2月3日(金)~2月17日(金)

書 面 申 込 受 付 期 間:平成29年2月3日(金)~2月17日(金)【消印有効】

インターネット申込は再受験申込者及び前年度学科合格者のみ

試験日

学科試験 平成29年6月11日(日)

実地試験 平成29年10月15日(日)

試験地

札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・沖縄

合格発表

学科試験 平成29年7月21日(金)

実地試験 平成30年2月2日(金)

受験資格・申込に必要な書類・受験料・申込方法等必要な事項については、

(一財)建設業振興基金 試験研修本部 <http://www.fcip-shiken.jp/>のホームページで検索ください

平成29年度 1級電気工事施工管理技術検定 学科試験・実地試験のご案内
(一財)建設業振興基金 試験研修本部

学科試験・実地試験受付期間(学科試験免除者も受付期間は同じです)

インターネット申込受付期間:平成29年2月3日(金)~2月17日(金)

書 面 申 込 受 付 期 間:平成29年2月3日(金)~2月17日(金)【消印有効】

インターネット申込は再受験申込者及び前年度学科合格者のみ

試験日

学科試験 平成29年6月11日(日)

実地試験 平成29年10月15日(日)

試験地

札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・沖縄

合格発表

学科試験 平成29年7月21日(金)

実地試験 平成30年2月2日(金)

受験申込書の取扱先

(一財)建設業振興基金 〒105 0001 東京都港区虎ノ門4 2 12
虎ノ門4丁目MTビル2号館6階 TEL 03 5473 1581

(一社)北陸地域づくり協会 〒950 0197 新潟市江南区
亀田工業団地2 3 4 TEL 025 381 1301

受験資格・申込に必要な書類・受験料・申込方法等必要な事項については、

(一財)建設業振興基金 試験研修本部 <http://www.fcip-shiken.jp/>のホームページで検索ください